

# 厳律ト一会 燈台の聖母トラピスト修道院

静寂な雰囲気にもまれる「トラピスト修道院」。  
この修道院で作られているバターは、中世から続くフランスのト一会修道院の伝統製法で作られた発酵バターで、同じく修道院で作られているクッキーとともに北海道のお土産として有名です。売店では、バターやクッキー、バターシシムのほか、バターを練りこんだ濃厚な味わいのソフトクリーム（3月15日～12月24日の時期限定販売）なども販売されています。

住所：北斗市三石392 TEL:0138-75-2108  
売店営業時間：<4月～10月15日> 9:00～17:00  
<10月16日～3月末> 8:30～16:30  
※12月25日、年末年始は休業。  
1～3月は日曜日休業



# NAMIKO JAPAN

道産食材・無添加にこだわった体に優しいメニューを味わえるカフェ。目の前には、津軽海峡が広がり、絶景も楽しむことができます。また、看護師である店主の経験・知識を活かし、お客様の体調に合わせたヨガレッスン（要予約）や耳つぼセラピー（要予約）も行っています。

住所：北斗市三石1-1-24  
TEL:090-9158-1055  
営業時間：<金・土> 11:00～15:00  
※ヨガレッスン・耳つぼセラピーは金・土以外も可能。



# アブリ

食べるだけでなくその香・シャープな味の代わりとしても使われていた海藻。北斗市の特産品で、海に設置されたコンクリート製（干潮時のみ出現）で養殖を行っています。

住所：北斗市三石（トラピスト修道院入口 前浜）



# ルルドの洞窟

カトリックの巡礼地として有名なルルドの洞窟がトラピスト修道院裏の丸山にもつづられています。展望台が併設されており、当地区や津軽海峡を一望できます。

住所：北斗市三石（トラピスト修道院裏、丸山）



# トラピスト通り 並木道ライトアップ

毎年12月17～24日、16～20時までトラピスト修道院へ続く並木道のライトアップを実施しています！



12月24日はワカスキャンドルも

# 三木露風の詩碑

1920年から4年間、トラピスト修道院の文学講師を務めた、北斗市ゆかりの詩人。代表作の「赤とんぼ」はその文学講師時代に書かれました。

住所：北斗市三石（トラピスト修道院 駐車場前庭園内）



# 岡本商店

トラピスト製品のほか、飲み物やお菓子なども販売しています。また、手荷物預かりも行っています。

住所：北斗市当別4-2-19  
TEL:0138-75-3117  
営業時間：<不定休> 8:00～18:00



# ギャラリー 日の丘

2008年に木彫作家の上田公夫氏が、長年の夢を叶えて開設したアートギャラリー。要予約で見学することができます。また、ここから見える景色も絶景で、晴れた日には青森県の下北半島も望むことができます。

住所：北斗市三石347  
TEL:0138-75-3557



# 当別風の丘

小高い丘の上の手造りログハウスカフェ「風の丘」。眼下に広がる津軽海峡の絶景を眺めながら、手造り窯で焼いたピザやカレーなどを味わうことができます。また、丸木切りや薪割りなどの体験（予約不要）もでき、さらに満天の星空を眺めながらゆたりと時間を過ごすゲストハウスでの宿泊（要予約）も可能です。

住所：北斗市当別406-75 TEL:090-3391-6284  
営業時間：<土・日・祝> 11:00～17:00



# 今近藤商店

食料品から日用品まで揃っている商店。フコイダやワカメなども販売しています！

住所：北斗市当別3-1-1  
TEL:0138-75-3021  
営業時間：<月～土> 9:30～18:00



# 葛登支岬灯台

1885年に初点灯。道南で最も古い灯台。国内で唯一の特殊なレンズを使用し、光を凝縮しており、津軽海峡を航行する船舶にとって大切な海の道しるべとなっています。トラピスト修道院の「燈台の聖母」というのは、この灯台に因んで命名されました。

住所：北斗市茂辺地749-8  
TEL:0138-42-5658  
（函館海上保安部 交通課）  
※外観のみ見学可。積雪時見学不可。



# 石別ウキウキのレンタル自転車

道南いさりび鉄道「渡島当別駅」すぐ近くの中田商店で電動アシスト付自転車とマウンテンバイクの貸し出しを行っています。

住所：北斗市当別4-1-18 TEL:0138-75-3116  
営業時間：<不定休> 9:00～17:00  
貸出台数：電動自転車6台、マウンテンバイク2台  
料金：500円（4時間まで）、1,000円（4時間～終日）



# 石別地区ってどこにあるの？

私が教えてあげる！

まずは北斗市の位置を確認しましょう！  
北斗市は北海道の南に位置していて、豊かな大地と海。そして温暖な気候に恵まれていますよ。

北斗市

そして、石別地区は当別地区、三石地区の総称で、北斗市の南西に位置している。山と海に囲まれていて、丘になっているところも多いんだ。その丘から見る海は絶景よ！

新函館 北斗駅

さらに石別地区の海産物では...

- サバ
- 巻貝コブ
- 養殖ワカメ
- フコイダ
- ホッケ
- など

色んな海産物が穫れるんだよ！

# 石別地区までのアクセス

- 新函館北斗駅 約26km 約40分
- 五稜郭駅 約15km 約5分
- 函館駅 約23km 約45分
- 木古内駅 約20分
- 渡島当別駅 約16km 約25分

JR 道南いさりび鉄道